

令和5年度とみさと協働塾【まちづくりサポーター養成講座】

とみさと協働塾【連続4回講座】を開催しました

受講者が地域課題を掘り起こし、解決策を考えることを通して、地域活動への理解を深め、受講者の想いに沿った活動が地域で実践できるよう、活動者の創出・育成を目的とし、実施しました。

日 時：第1回 8月31日(木) 10:00～14:00
「地域の状況を数字で見る」我がまちアセスメント
第2回 9月14日(木) 10:00～14:00
「子ども食堂」など、地域の居場所づくりについて
第3回 9月28日(木) 10:00～14:00
思いを活動につなげる企画づくり
第4回 10月12日(木) 10:00～14:00
活動の具体化に向けて～それぞれの企画を発表しよう

場 所：とみさと市民活動サポートセンター 市民活動ブース1・2

受講者：4名

講 師：鍋嶋 洋子 氏
(認定特定非営利活動法人 ちば市民活動・市民事業サポートクラブ
専務理事・事務局長)

本講座は「居場所づくり」をテーマに開催しました。富里市の現状を数字で把握し、そこから見えてくる課題に関して、理解を深めることができました。実際に「居場所づくり」の活動をしている団体から経験談を聞くことができ、運営をするうえで協力者が不可欠であり、日頃から、コミュニケーションの必要性を認識できました。



講座の様子



参加者のみなさん

参加者の感想

- ・同じ富里市でも地域によって課題が違うことを知った。市の現状を知ることができて良かった。
- ・経験談を聞いて、自分も活動に参加してみたいとなった。
- ・活動を続けるためには、協力者が必要。つながりが大切なことがよくわかった。
- ・活動に参加した方の成長、居場所になるという話が印象的だった。
- ・大変良い勉強になった。何か前に進んでみたいと感じた。

講座実施の成果

- ・現在行われている活動がさらにブラッシュアップされ、地域課題の解決に繋がる事業の方向性が導き出せた。
- ・受講者同士で繋がり、お互いの持つ強みを出し合い、新たな事業が企画された。